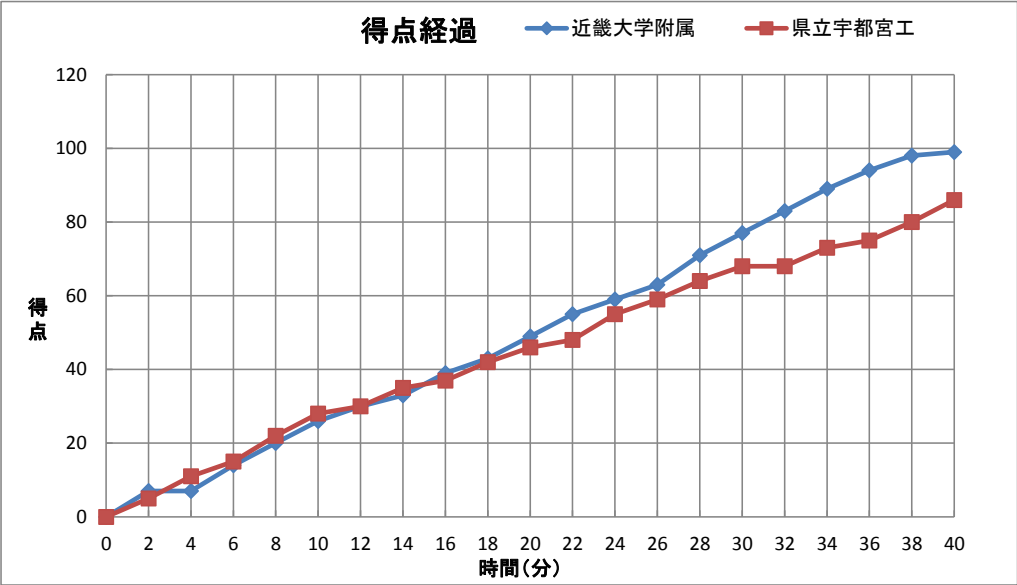




平成27年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第68回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

男 子							平成27年7月29日 11:10 開始						
1 回戦							ハンナリーズアリーナ A						
◎ 近畿大学附属 99 (大阪府)							86 県立宇都宮工 (栃木県)						
26 1st 28 23 2nd 18 28 3rd 22 22 4th 18													
番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則
4	松井 祐樹	7	1	2	0	1	4	稲葉 康平	0	0	0	0	2
* 5	双和 亮太	8	0	4	0	2	* 5	鈴木 翔太	18	1	4	7	4
* 6	嶋津 友稀	3	0	1	1	4	* 6	渡辺 翔太	24	6	2	2	3
* 7	金子 隆太	32	2	12	2	2	* 7	ロンゴ ダニエル	21	0	9	3	3
* 8	吉田 龍史	15	0	6	3	1	* 8	深田 匠満	7	0	2	3	4
9	増原 貴志	4	0	2	0	2	9	残間 巧人	0	0	0	0	0
10	朴 貴成	1	0	0	1	0	* 10	玉田 有輝	12	0	4	4	3
11	小川 亮太	4	0	2	0	3	11	小林 大地	-	-	-	-	-
12	柳原 捷彦	7	1	2	0	2	12	廣橋 康之	-	-	-	-	-
13	那須 勇太	0	0	0	0	0	13	打田 洋平	-	-	-	-	-
14	能登 慎也	0	0	0	0	0	14	宮崎 和樹	-	-	-	-	-
* 15	西野 曜	18	0	8	2	3	15	安納 駿	4	0	2	0	0
コーチ	大森 健史					0	コーチ	千村 隆					0
Aコーチ	三星 佳史						Aコーチ	金子 泰英					
合 計		99	4	39	9	20	合 計		86	7	23	19	19
主審: 平澤 明男													
副審: 仲地 祥吾													



CTO	1・2P		3・4P				OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	19:11	:	:	:	:	:	:	:	:	:
TeamB	19:11	:	:	:	:	:	:	:	:	:

〔 戦 評 〕

インターハイ男子の1回戦、近大附属と宇都宮工の一戦である。

第1P、お互いマンツーマンディフェンスで試合を開始した。宇都宮工は#5のドライブインで得点し、口火を切る。対する近大附属もすかさず、#15が身長を生かし、リバウンドから得点する。宇都宮工は#5を基点としたファーストブレイクやドライブインにより、ファイルを誘い、フリースローを確実に決め、得点を重ねる。近大附属は、#15にボールを集め、そこからのキックアウトからのアウトサイドシュートで得点を重ねる。#7の3Pも2本決まり、お互い点の取り合いとなり、第1Pを26対28と宇都宮工リードで終える。

第2P、宇都宮工は#7のアグレッシブな1対1で得点し、第2Pを開始した。#5のドライブインからのアシストも出、流れをつかむ。近大附属は、第1P同様、#7を中心に攻め、得点を重ねる。宇都宮工の激しいディフェンスにより、ファーストシュートは外れるものの、#8がことごとくリバウンドを取り、セカンドチャンスにつなげ、得点を重ねる。終了間際に#7のジャンプシュートが決まり、近大附属が49対46とリードして終える。

出だしが重要となる第3P、宇都宮工はターンオーバーが重なり、リズムをつかめない。対する近大附属は宇都宮工のミスを確実に得点につなげ、リードを9点まで広げる。このままでは終われない宇都宮工は#6のドライブインと3Pで点差を離さない。宇都宮工は、ディフェンスをゾーンプレスからの2-3ゾーンにかえて、流れを渡さない。ここから点の取り合いとなるも、終了間際に近大附属の#12、#4の連続3Pが決まり、77対68で終える。

第4P、第3P終了間際の3Pでつかんだ流れを第4Pも継続し、開始2分半で、近大附属が激しいディフェンスからのファーストブレイクをかさね一気に17点差をつける。対する宇都宮工は#7の1対1と#6の確実な3Pで得点を重ねるも近大附属の勢いを止められず、99対86で近大附属が勝利を収めた。

戦評: 戸井田 明 記録: 田辺高校